

緑陽台保育園長便り

平成29年7月21日

認定こども園 緑陽台保育園

No.9号

初めてのプール活動

今年から、音更アクリナちゃっぽを利用してプール活動を開始いたしました。プール着に着替え、汽車バスに乗っていざ出発！いつもは園庭での水遊びなので、子ども達の期待はとっても大きかったです。プールではどれほど楽しかったか写真を見て頂ければわかると思います。水遊びは、子ども同士関わり合いながら楽しみ、同時に子ども達の感覚を成長させる絶好の遊びでもあります。水の抵抗感、冷たさ、不思議感、又サイエンスも学べる素晴らしい遊びです。今年は年長と年中でしたが、次年度は年少も参加できるように計画していきますね。



ある講演会から

先月「メディアにむしばまれるこどもたち」と題した小児科医「田澤 雄作」氏の講演を聞きました。その話は、今この情報社会の中でどう子どもを育てていくことが大事なのかという講演でした。テレビ、ビデオ、ゲーム、スマホなどの非現実的映像への長時間の接触は、現実社会の中で作られる人間の絆の形成が阻害され、その結果として、「自分の気持ち」を伝える言葉や、「相手の人の気持ち」を感じる力の発達が阻害され人間として生きるために必要な力が育たなくなるというものでした。親がスマホを見ながら、あるいは、テレビ、ビデオ、スマホに任せる育児は、子どもの言語や感性の発達を阻害する危険があり、又行き過ぎた場合は、笑顔が少ない、視線が合わない、言葉が乏しいなど、対人関係の発達にも影響を及ぼしかねないとも話されていました

幼児期では現実と非現実との区別は大人のようなわけにはいきません。テレビ、ビデオ、など画面上の非現実的な暴力的で、高速な映像は子ども達の脳を激しく揺さぶり、無意識の脳に恐ろしいメッセージを埋め込む危険があるとの事。幼児期の非現実体験が過剰になると現実体験が不足し、結果として幼い脳（心）のまま身体だけが大きくなる「大人子ども」の始まり、という事でした。まだ色々と話されていたので、ではどうしたら良いのかは次号でお伝えしますね。

お誕生日おめでとう！

18日は7月生まれのお誕生会でした。お誕生日を迎えた子は、一人一人自己紹介をしてもらっていますが、以上児は出来るだけ言葉をしっかり繋いで、クラス、名前、何歳になったかを恥ずかしがらず、皆の前で言えるように働きかけています。又、インタビューも質問を理解し、緊張しながらも、自分で考え発表し、皆から「おめでとう！」と拍手をもらった時は、ほっ！とすると同時に、出来た喜びを持ちます、この積み重ねが、子どもの肯定感、自信に繋がっていくのです。子どもにとっては、年に1回の自分のお誕生日です。大事にしていきますね。



お知らせ

- ・感染性胃腸炎が出ています。感染が広がらないためにも手洗い、うがいの徹底をお願い致します。又、お子さんの体調に変化がありましたら、必ずお知らせください。下痢、嘔吐、発熱等の症状が出ましたら、必ず医療機関の受診をお願い致します。
- ・年中組の尿検査の結果は全員異常はありませんでした。保育園が依頼している検査機関は「第一岸本臨床検査センター」です。ご協力ありがとうございました。
- ・帯広盆踊りに参加しませんか。毎年、葵学園として参加していますが緑陽台は、まだ数人しか申し込みがありません。参加してみたいご家族の方は24日までに申し込んで下さい。
- ・今年も「猿回し」の鑑賞会があります。日程が決まりましたのでお知らせいたします。8月3日（木）保育園グラウンドで行いますが、1号認定で夏休みに入っているお子さんは鑑賞だけであれば、保護者同伴で見るとは可能ですので、おいで下さい。時間は追ってお知らせいたします。
- ・25日より1号保育のお子さんは、夏休みに入ります。2学期の登園日は8月21日（月）となります。休み中何かありましたら保育園に連絡ください。